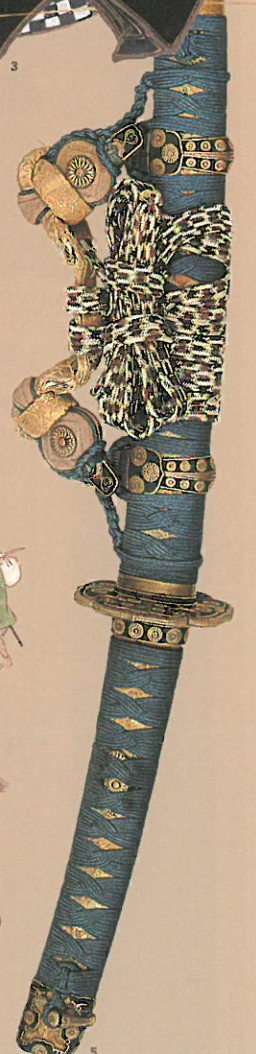


伊達綱村公300年遠諱記念特別展

伊達綱村



大年寺殿故羽林中
即將昔山金提大居士
神儀

一 壇電... (transcription of handwritten text)
一 壇電... (transcription of handwritten text)
一 壇電... (transcription of handwritten text)
一 壇電... (transcription of handwritten text)
一 壇電... (transcription of handwritten text)
一 壇電... (transcription of handwritten text)
一 壇電... (transcription of handwritten text)
一 壇電... (transcription of handwritten text)
一 壇電... (transcription of handwritten text)
一 壇電... (transcription of handwritten text)

2018年
10月6日(土) →
12月2日(日)

開館時間 | 9:30~17:00 (発券は16:30まで)
休館日 | 月曜日(但し10月8日は開館)、10月9日(火)
観覧料 | 大人 1,000(900)円、シルバー(65才以上) 900(800)円、
小・中・高校生 300(200)円 ※ ()内は20名以上の団体
主催 | 東北歴史博物館
共催 | 仙台放送局 / 河北新報社 / 志波彦神社・鹽竈神社・大年寺・孝勝寺・善應寺・満勝寺・東園寺
後援 | 多賀城市・塩竈市・多賀城市教育委員会・塩竈市教育委員会 / 多賀城市観光協会・多賀城・ヒッ浜商会 / 塩竈商工会議所 / TBC東北放送 / 仙台放送 / STV FLE / KHB東日本放送 / エフエム仙台 / 宮城ケーブルテレビ / 朝日新聞仙台支局 / 毎日新聞仙台支局 / 読売新聞東京本社東北総局 / 産経新聞社東北総局
助成 | 芸術文化振興基金

東北歴史博物館
TOHOKU HISTORY MUSEUM



- 1-大年寺殿法号並鹽竈村之者共へ申渡九ヶ条 (伊達綱村公の戒名といわゆる貞享符令の写し) 東園寺蔵
- 2-木造 慈母観音像 慈雲寺蔵
- 3-伊達綱村像 東園寺蔵
- 4-鹽竈神社のようす(塩竈園屏風より) 東園寺蔵
- 5-重文 金栗地菊・竹に雀紋蒔絵糸巻太刀拵 鹽竈神社博物館蔵

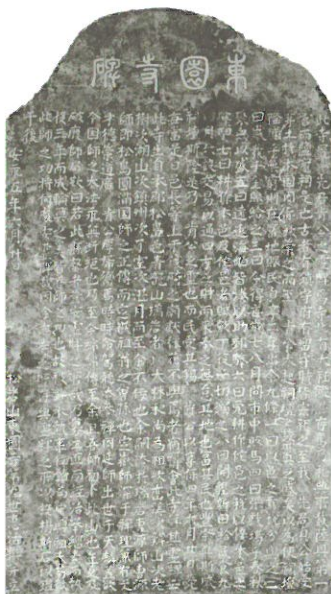
伊達綱村公300年遠諱記念 特別展

伊達綱村

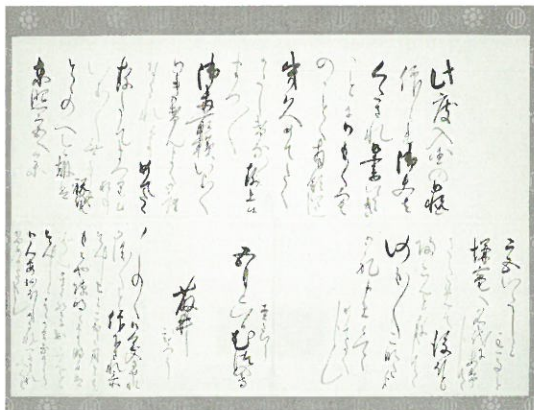
仙台藩四代藩主である伊達綱村は、いわゆる伊達騒動と呼ばれる最大の危機を乗り越えて仙台藩を発展させ、また現在も信仰・文化の拠点となっている多くの寺社を建立・運営したほか、学問を奨励し藩史編纂事業を行うなど文教の興隆にも努めました。没後300年を迎えるにあたり、政治・経済・文化の各方面にわたって大きな影響を与えた伊達綱村について、今に残る関係文化財等によってその事績を顕彰します。また、17世紀後半、衰退していた地域が伊達綱村の政策によって復興・発展したことにより、今も綱村を顕彰している地域があります。そのような、現在まで受け継がれている地域とのつながりについても取り上げていきます。

展示構成

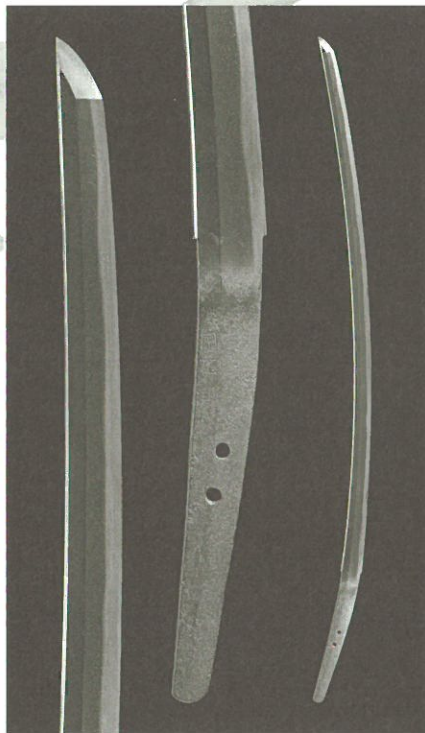
- 第1章 幼君亀千代―後見人政治と伊達騒動―
- 第2章 一綱村の親政
- 第3章 一綱村の信仰―寺社の造営―
 - 第1節 鹽竈神社―二度の造営
 - 第2節 大年寺―黄檗宗への傾倒
 - 第3節 善應寺―父の死後のため、臨済僧との交流
 - 第4節 孝勝寺―母への思い・子への愛
 - 第5節 満勝寺―伊達氏始祖を顕彰する
- 第4章 一地域とのつながり―塩竈の復興と肯山講―



東園寺碑拓本 安永五(1776)年六月二十日 東園寺蔵



伊達綱村 消息 東園寺蔵



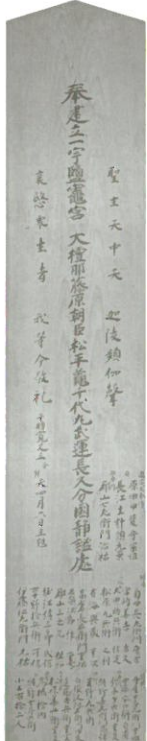
重文 太刀 銘 來因光 鹽竈神社博物館蔵



伊達朝宗像 伊達吉村筆 満勝寺蔵



扁額「覺皇寶殿」(旧大年寺) 慈雲寺蔵



関連行事

◆記念講演会

10月14日(日)13:30~15:00 | 於:3階講堂
「無垢の求道者 伊達綱村」 東海林恒英氏(元仙台市博物館長)

◆講演会と対談

◇第1回 11月11日(日)14:00~15:30 | 於:3階講堂
講演「伊達綱村と禪」 吉田道彦師(瑞巖寺住職)
対談「お殿様の禪修行」 吉田道彦師(瑞巖寺住職)・千坂成也師(東園寺住職)

◇第2回 11月17日(土)13:30~15:30 | 於:3階講堂
講演「伊達正統世次考の考察―当主の諱を中心に―」 桐原昌道師(満勝寺住職)
対談「伊達綱村と母君」 谷川日清師(孝勝寺貫首)・東海林恒英氏(元仙台市博物館長)

◆書道パフォーマンス

◇10月6日(土)14:00~14:30 | 於:水上舞台
◇11月10日(土)11:00~11:30 | 於:水上舞台
演者 聖ウルスラ学院英智書道部のみなさん

◆展示解説

毎週日曜日 11:00~ | 於:特別展示室 解説:展示担当者
※特別展観覧券が必要



[交通案内]

- JR線をご利用の場合
JR東北本線「国府多賀城駅」となり(仙台駅から14分)
JR仙石線「多賀城駅」から徒歩約25分またはタクシー約10分
- お車をご利用の場合
仙台東部道路「仙台港北IC」から約10分 / 三陸自動車道「多賀城IC」から約5分
国道4号線苦竹インターから国道45号線を塩釜方向に8km(約25分) / 仙台港フェリーターミナルから約15分
無料駐車場(191台・大型バス10台)

東北歴史博物館

TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1 Tel.022-368-0106 Fax.022-368-0103
<http://www.thm.pref.miyagi.jp/>